

創立20周年記念 期間限定で**無料診断サービス**を開始しました。(2020年8月まで)

# 後継者への株の承継にお悩みの社長へ



## 自社株リスク診断のご案内

後継者への株の承継をどうすべきか？社長のお悩みを解決すべく、この度、新サービス「自社株リスク診断」をリリースしました。自社株に関する現在の状況を整理して、課題点を診断して、貴社の状況に応じた解決策をご提案いたします。

## 課題解決のための3ステップ

### 1.現状の分析

- いまの自社株の株価はどうかっている？
- このままだと将来の株価はどうかなる？
- 株価を引き下げるにはどうすればいい？
- 自分に万一の場合、家族が負担する税金はいくらになる？
- 後継者に自社株を集中させるための資金はいくらになる？

現状分析：親族図

現状分析：株主構成と各株主の権利

氏名	種類	取得	株主数	割合	権利内容
〇〇〇 様	特別株主	100	100%	100,000株	議決権100%
△△△ 様	普通株主	200	20%	200,000株	議決権20%
□□□ 様	普通株主	100	10%	100,000株	議決権10%
××× 様	普通株主	50	5%	50,000株	議決権5%
●●● 様	普通株主	30	3%	30,000株	議決権3%
*** 様	普通株主	20	2%	20,000株	議決権2%
合計		1,000	100%	1,000,000株	

現状分析：現在の株価

項目	内容
最新決算年度	令和元年度(1月1日～令和2年4月30日)
業種	サービス業
従業員数	約100名
売上高	約1,000万円
利益	約100万円
負債	約500万円
現金	約200万円

## 2. 対策の検討

現在の状況を整理して

**診断結果**

● 株価の状況

1株当たりの相続税評価額は10,000円です。会社全体では、175,000株（自己株式除く）で約7億4,060万円の評価です。

現在、約20.0倍に高騰しています。

● 株主の状況

**親族内で株式の分散が見受けられます。**

特別な理由がある場合を除き、株式は後継者様1人に集中させた方が良いでしょう。たとえ親族間であっても株式の分散はトラブルの元となります。

● 株価対策

- 株式を移動するためには、少しでも株価を下げる対策が必要です。
- 特に類似業種比準価額を下げるポイントは、**直前期の利益を抑える**ことです。※損失期が連続するなど、一定の場合には評価方法が変わってしまいますので注意が必要です。
- 具体的には、生命保険の活用やオペレーティングリース、退職金の支給などが考えられます。

● 資金対策

- 必要な納税資金：2,120万円**
- 社長に万が一があった場合には相続税として上記の金額を確保する必要があります。
- 必要な買取資金：1億2,000万円**
- 分散した株式を買い集めるためには、上記の金額を確保する必要があります。

株価対策と資金対策が事業承継のポイントで

P.10

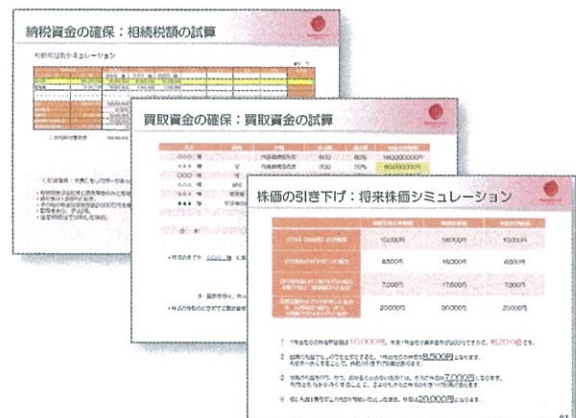
今どんな対策が必要か診断

## 3. シンプルな課題解決のご提案へ

診断内容を元に税理士法人東京会計パートナーズより貴社の課題解決策をご提案させていただきます。

**弊社では、無料個別相談(予約制)を実施しています**

弊社では、税理士・弁護士・司法書士等、企業支援の経験豊富な専門家による『無料個別相談』を実施しています。財務や人事などのオーナー経営者が抱えるさまざまな経営課題に対し、第三者の専門家に意見を求める「セカンドオピニオン」としてご利用いただけます。是非ご利用ください。



《お問い合わせからご面談までの流れ》

**お問い合わせ**  
お電話でお気軽にお問い合わせください。

**事前ヒアリング**  
お電話にてご相談内容をお伺いいたします。

**ご面談日時のご予約**

**ご来社**  
(東京本社)



☎ お問い合わせ先

**TEL:0120-901-366**

(担当：和田)

※お電話による無料相談も受け付けております。